

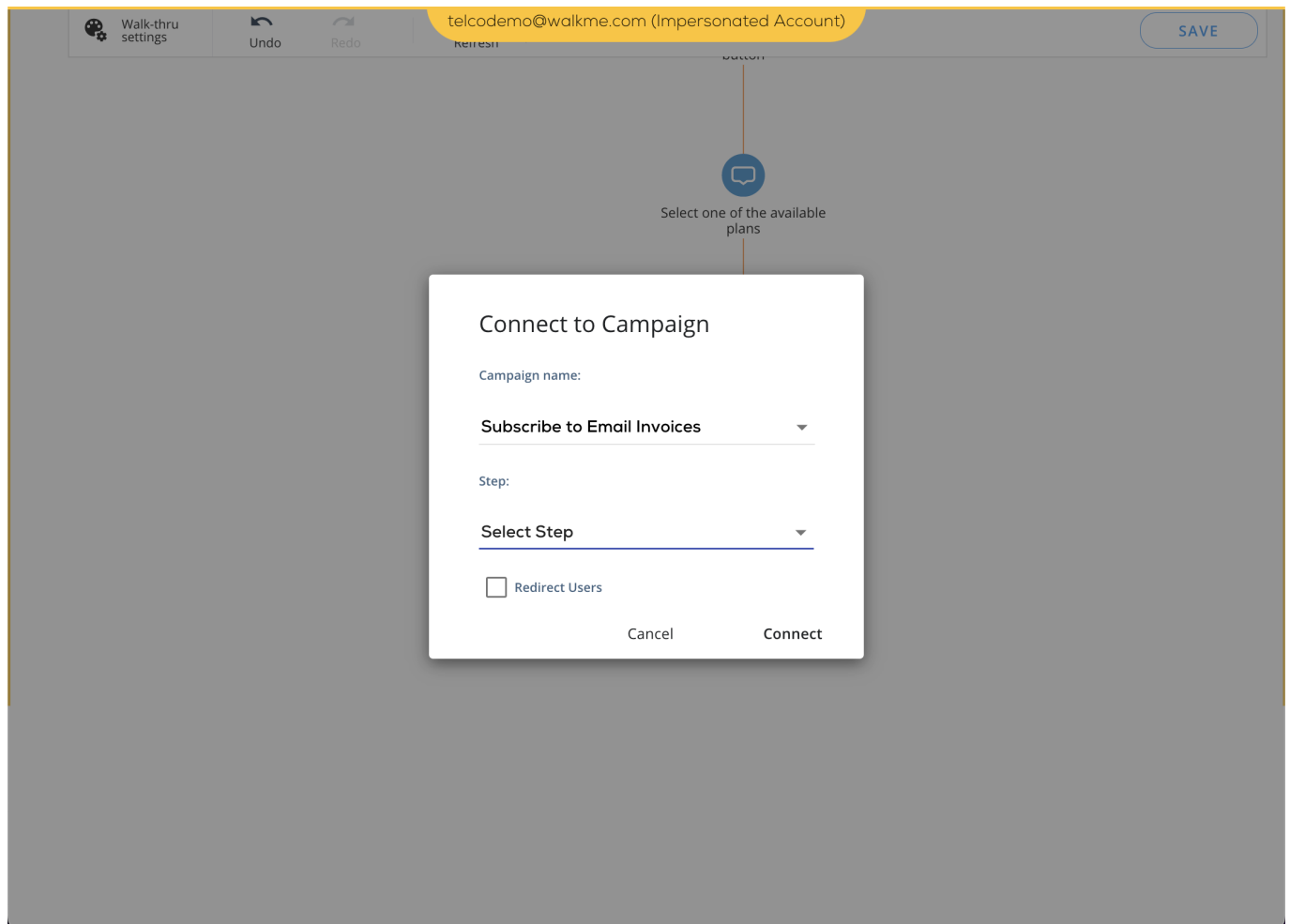
モバイル：スマートウォークスルービルディングのヒント、トリック、ベストプラクティス

スマートウォークスルービルディングのヒント、トリック、ベストプラクティス

スマートウォークスルーセグメンテーション、トリガー、およびスタートポイント

スマートウォークスルーの実装を計画する際に注意すべきUIの違いはいくつかあります：

- モバイルスマートウォークスルーのセグメンテーションには、暗黙的にSWTを起動する機能が含まれます。つまり□SWTのセグメンテーションルールが「真」として評価されていても□SWTの関連要素が現在表示されていない場合□SWTは起動しません（バックグラウンドでの起動も試行しません）；
- スマートウォークスルーは、他のCampaignsと同様に自動再生規則（静的トリガー）によってトリガーされるか、ランチャーまたはシャウトアウトからのリンクされたCampaignsとしてトリガーされることがあります。別のCampaignのCTAからSWTをリンクする場合□SWTが開始される前にユーザがリダイレクトされる安全な開始ディープリンクを含めることができます。この機能は、CTAがタップされた後にSWTを起動できるようにするためのものであり；
 - さらに、**WalkMe Mobile SDK** では□Campaignからウォークスルーにリンクする際に、ウォークスルーを開始するステップを選択できます：



スマートウォークスルービルディング

- 必要と思われる保留中の手順をすべて正しい順序で追加し(追加で問題ありません)、不要な手順を削除し；
- フローは非常に単純である必要があります；
- モバイルタスクは通常、非常に迅速であることを覚えておいてください。一般に、エンドユーザーはモバイルデバイスを使用している間は、できるだけ早く出入りしたいと考えています。

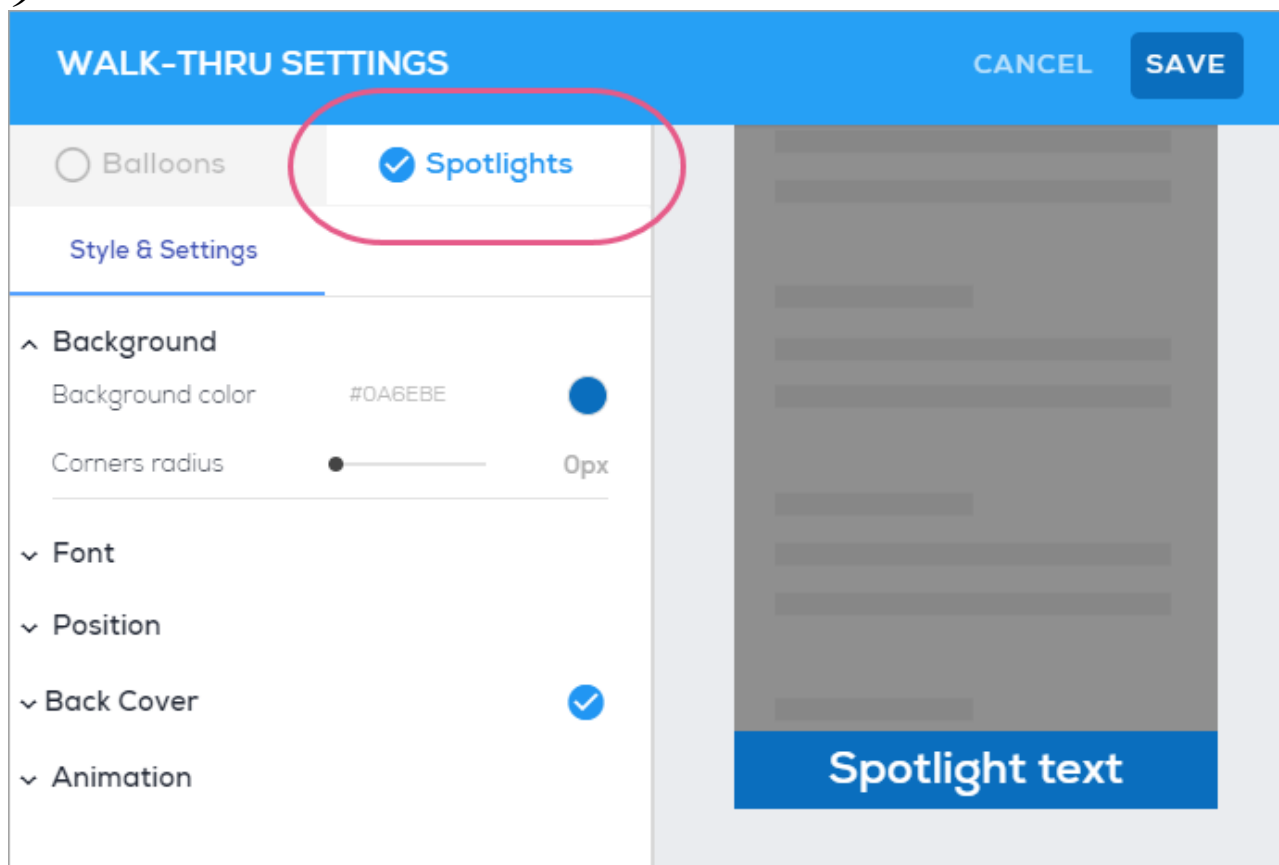
スマートウォークスルー編集

- Power Modeの「ウォークスルーの編集」機能は、修正が必要な既存のウォークスルーを調整するように設計されました。既存のウォークスルーをあるフローから別のフローに変換するために、「ウォークスルーの編集」を使用しなく；
- ウォークスルーを編集したら□Mobile Consoleで確認し、テキストとデザインを調整し；
- 追加したステップが既存のウォークスルーフローを壊さないようにしてください。

スマートウォークスルーのカスタマイズ

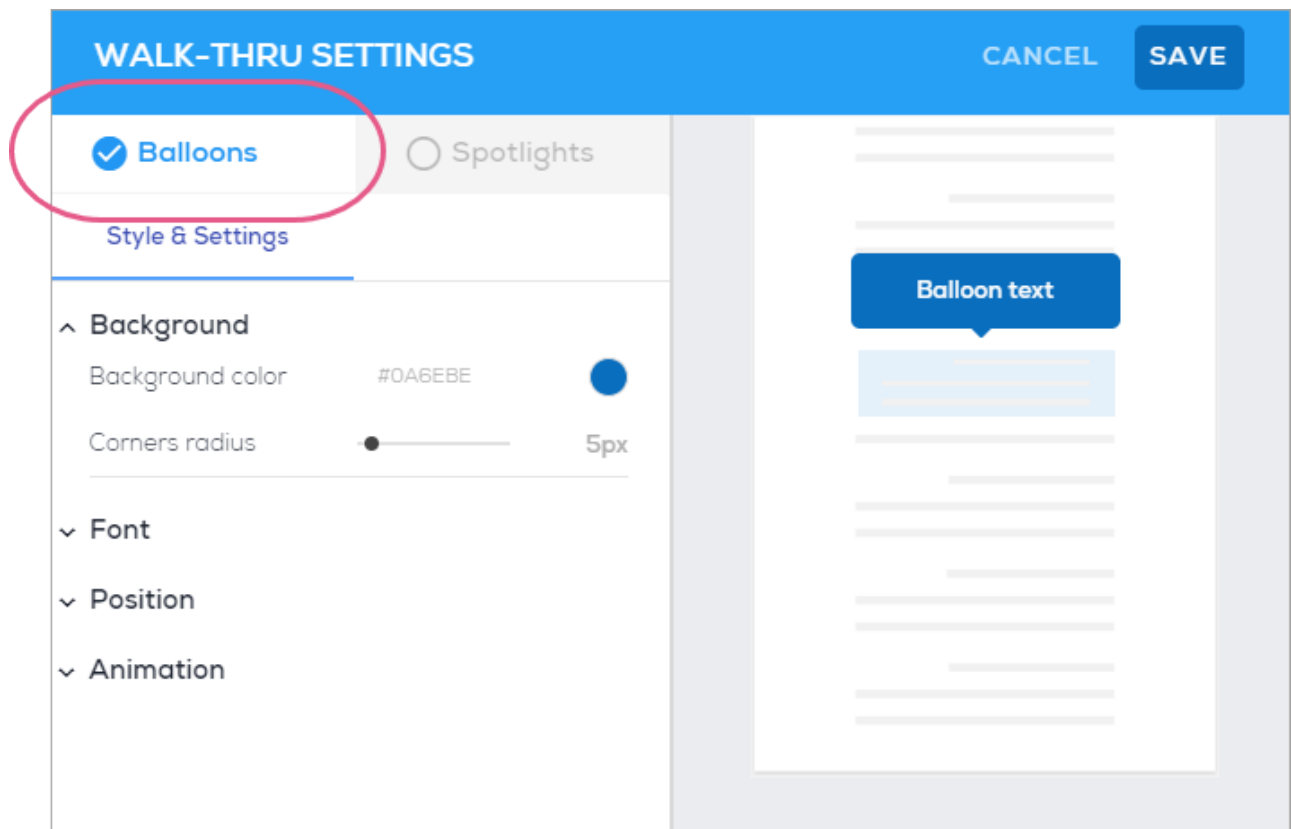
- 手順のタイトルは非常に簡潔にする必要があります；

- プロセスを確実に完了させ、中断することなくエンドユーザーを案内するには、Spotlightステップ

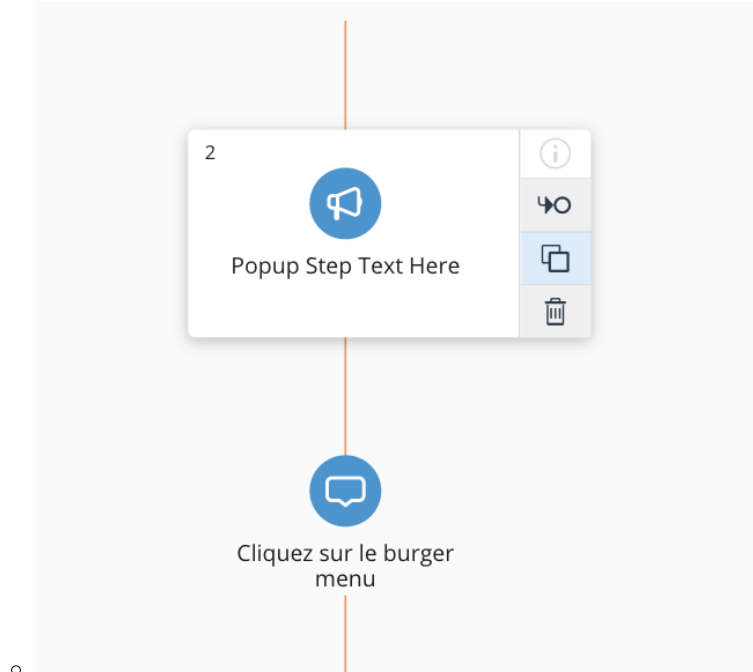


を使用します：

- これは、エンドユーザーが画面をクリックしたり、簡単なテキストを入力したりするだけでよいフローに最適であり；
- フォーム検証のような順序がなく予測不可能なタスクの場合は、Spotlightsステップよりもバルーン（以前のツールチップ）の方が適しています：



- 手順を複製する機能が追加されているため、手順の設計がはるかに簡単になります



- 注 - これは視覚的なステップ(ポップアップと通常のステップ)にのみ適用されます